

珠算能力検定試験要項【試験日：2022年2月20日（日）】

日本商工会議所主催 第224回珠算能力検定試験（1級・2級・3級）	
種目・合格基準 受験料	みとり算・かけ算・わり算 各種目満点は100点(3種目合計で300点満点) 3種目得点合計240点以上で合格とします 1級-2,340円・2級-1,730円・3級-1,530円(消費税込み)
(一社) 東京珠算教育連盟主催 珠算能力検定試験（準1級・準2級）	
種目・合格基準 受験料	みとり算・かけ算・わり算 各種目満点は100点(3種目合計で300点満点) 3種目得点合計210点以上で合格とします 準1級-1,930円・準2級-1,580円(消費税込み)

- **試験会場** 裏面の通り(予定)
- **受付人数** 各試験会場の収容可能人数の限度までとします。
- **申込方法** 本要項で取り扱う検定試験は郵送のみで受付いたします。申込方法は(一社)東京珠算教育連盟ホームページ掲載の「申込ガイド」を参照してください。
○ 検定申込に関する書類は、(一社)東京珠算教育連盟ホームページからもダウンロード可能です。
○ 個人申込・団体申込問わず個人申込書と団体申込書(正・副)の両方を提出してください。
○ 1級受験者で合格証書に写真貼付希望の方は、大きさ横3.5cm 縦4.5cm 上半身・正面・脱帽、半年以内に写したものの、裏の下部に氏名・生年月日を記入の上、個人申込書に貼ってください。
- **申込受付期間** 2021年12月16日(木)から2021年12月22日(水)まで(期間最終日消印有効)
★ 申込受付期間を順守してください。期間以外の到着分は受付いたしません。
- **申込書類送付先** (一社)東京珠算教育連盟事務局
(〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル6階)
- **受験料払込先** ゆうちょ銀行 <口座名> (一社)東珠連(1~3級・段位)
<ゆうちょ銀行からの払込> [記号・番号] 00180-4-265646
<他金融機関からの払込> [預金種目] 当座 [店名] O一九店 [口座番号] 0265646
- **受験票発送** 2022年1月31日(月)に発送いたします。
○ 2022年2月4日(金)までに受験票が手元に届かない場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- **時間割発表** 2022年1月31日(月)12:00 東珠連ホームページで発表します。
★ オンラインのみでおこないます。
○ 時間割表は受験票発送時に同封いたします。
○ 時間割発表後公的な行事等正当な理由により受験不可能になった場合は、下記連絡先にてご相談ください。
- **合格発表** 2022年3月7日(月)12:00 東珠連ホームページで合格者受験番号を発表します。
★ ご覧になれない場合は、後日の成績表・証書発送をもってかえさせていただきます。
- **成績表・証書発送** 2022年3月16日(水)に発送いたします。
★ 合格発表、成績表・証書等交付のための会場設置はおこないません。
○ 日商検定合格者には、申請により珠算技能国際認定証を発行します。[手数料2,100円(消費税込み)]
申請につきましては、下記連絡先にてご相談ください。
- **注意事項**
 - (1) 検定申込に関しましては、各書類への記載事項の誤記入、払込受験料の不足、提出書類の不備など事故が生じないように正確なお手続きをお願いいたします。事故発生の場合は、処理に充当する実費額と事故回復事務手数料1,000円をご請求させていただきます。未決済の場合は成績表・合格証書発送はいたしません。また、受験料超過分を含む、受験料以外の払込があった場合の返金は一切おこないません。かならず受験料払込額をご確認ください。
 - (2) 受験票には氏名、年齢を記入しておき、試験当日に、かならず持参してください。持参できなかった場合は、試験会場の総合案内係にて所定の手続きをしてください。
 - (3) 中学生以上の日商検定受験者は、本人確認として、氏名・生年月日・顔写真のすべてが確認できる身分証明書〔運転免許証、旅券(パスポート)、社員証、学生証のいずれか〕が必要となりますので試験当日に持参してください。(学生証のみ写真貼付がないものでも可とします)
 - (4) 申込受付完了後の受験に関する変更や申込取り消しによる申込書類などの返却は一切おこないません。
 - (5) 受験料の返金につきましては試験中止の場合を除き一切おこないません。
 - (6) 同一人が、同じ級の試験を重ねて受験することはできません。もし重ねて受験した場合は合格を取り消します。
 - (7) 1人で2種類以上の級を受験する人は試験時間が重複する場合があります。その場合は2022年2月10日(木)までに受験者名・級・受験番号を記載の上、(一社)東京珠算教育連盟へFAX [03(3213)1786] 又は往復ハガキにて申し出てください。申し出がないと受験できないことがあります。
 - (8) 試験に関して不正行為をおこなった者は、試験会場から退場させることがあります。
 - (9) 試験開始時刻に遅れたり、試験会場をまちがえたりすると受験できません。
 - (10) 試験会場ではすべて試験委員および試験補助委員の指示にしたがってください。
 - (11) 試験教室からいったん退場した受験者は、以後の受験を認めません。
 - (12) 本要項にある申込級を受験する際の九九表の使用は禁止です。
 - (13) 試験において記入した答えを訂正する際の消しゴムの使用は禁止です。
 - (14) 試験会場での飲食は禁止です。
 - (15) 試験時間割および成績結果についての電話や郵便による問い合わせはお断りします。
 - (16) 合格証書の再発行はいたしません。合格の証明が必要な場合には、合格証明書(手数料1,250円)を発行します。証明書発行申請には申請者本人の身分証明書(コピー可)、試験年月、受験番号または証書番号が必要です。また団体申込をされていた場合は、団体責任者の身分証明書が必要です。
 - (17) 試験終了後の答えは公開いたしません。
 - (18) その他問合せは下記連絡先へお願いします。

連絡先 (一社)東京珠算教育連盟事務局

[電話 03(3213)1721 <月~金・10:00~12:00 13:00~15:00>]

★ 珠算能力検定試験情報は(一社)東京珠算教育連盟のホームページにて公開しております。 <http://www.tousyuren.net/>

試 験 会 場

(第224回 日商検定予定)

試験会場名	所在地	最寄交通機関
広尾学園小石川中学校・高等学校	文京区本駒込2-29-1	JR線-巣鴨 徒歩15分 地下鉄-千石 徒歩3分
足立学園	足立区千住旭町40-24	東武線-北千住 徒歩3分 JR線-北千住 徒歩3分 地下鉄-北千住 徒歩3分
品川エトワール女子高等学校	品川区南品川5-12-4	JR線-大井町 徒歩6分 東急大井町線-大井町 徒歩6分 京急線-青物横丁 徒歩2分
愛国高等学校	江戸川区西小岩5-7-1	JR線-小岩 徒歩12分 京成線-京成小岩 徒歩3分

◎上ばき・はきもの入れは受験者も付き添いの方も必ず持参してください

ただし下記試験場での受験の方は必要はありません（ハイヒールでの入場・入室はできません）
「広尾学園小石川中学校・高等学校」「品川エトワール女子高等学校」

◎受験生送迎の車の駐停車は禁止です

駐停車しますとご近所の方々に大変迷惑をかけますので、禁止とさせていただきます。
近くの有料駐車場をご利用ください。また、付き添いする保護者にもお伝えください。
なお、皆様が守ってくださらないと試験場として使用できなくなります。

◎中学生以上の日商検定受験者は身分証明書を必ず持参してください

◎試験場校への問合せは絶対にしないでください

【受験者への注意】

1. 答案記入上の注意

- ① 答は、定められた欄の中にはっきりと書くこと。
- ② 答の1の位または円の位以上には、3位ごとにコンマ「,」をつけること。
- ③ 無名数の答は、次の例のように書くこと。(例) 0.25 1,427.39 2,905.406
- ④ 端数の処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。
(例) そろばん面 答
0.4595 0.460 0.46
5.2004 5.200 5.2 (5.20 とは書かないこと)
- ⑤ 端数の処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。
(例) そろばん面 答
0.45 0.45 .45 (0.450 または .450 とは書かないこと)
5.2 5.2 (5.20 または 5.200 とは書かないこと)
- ⑥ 名数の答は、次の例のように書くこと。
(例) ¥ 9,528 ¥ 9,528. ¥ 9,528.- ¥ 9,528- 9,528
(¥ 9,528.0 ¥ 9,528 ¥ ¥ 9,528 円 9,528 ¥ のような書きかたはしないこと)
[注]答の頭には、円の記号(¥)をつけるのが原則であるが、つけなくてもよい。
- ⑦ 答を縦に書いたり、二段に書いたりしないこと。
- ⑧ 答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。
(例) 1,427.395 1,427.395
~~1,428.395~~ ~~1,428.395~~ (1,428.395 1,427.395 のような訂正のしかたはしないこと)

[注]指でこすったり、消しゴムで消したりしないこと。

- ⑨ 答を書き直す場合は、定められた欄の中に書けないときには欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を ○ または()で囲むか、その欄またはその問題と矢印で結んで書くようにすること。
- ⑩ 答を二つ以上書いたり、同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。
- ⑪ コンマや小数点は、数字のあいだに書き、数字にふれたり、数字に重ならないようにすること。

2. その他の注意

- ① 計算開始の合図があるまでは、文ちん・下敷などを用いて、計算の準備をしないこと。
- ② 計算開始の合図があるまでは、表紙を開かずに、また問題用紙を開かないこと。
- ③ アラーム時計を使用するときは、音を出さないようにすること。
- ④ 受験票を紛失したり、忘れたりしたような場合は、試験当日、試験開始前に総合案内係より再交付を受けて受験すること。